



About Services



*YGIK engineering*

## *Our Mission*

「世界トップのレーシングテクノロジー」と  
「日本のものづくり力」を環境技術へ 高熱効率  
エンジンを提供する *YGIK engineering*

私たちの技術が世界中で活用され、人々の生活を支えられることを目的に活動を開始いたしました。

弊社技術を通じて必要なエネルギーを提供し、一人でも多くの力になれることを目指しております。

## Our Policy **1**

### エンジンで活力を届ける

私たちは、弊社技術を通し、災害時の停電等により通常の生活が困難となる方々の支援や、環境にやさしい発電機のノウハウの提供により、一人でも多くの力になれることを目指しております。

[VIEW MORE](#)



## Our Policy **2**

### レーシングテクノロジーを 環境技術へ

私たちは、耐久自動車競技仕様エンジンの「高熱効率＝低燃費」「高耐久」「環境低負荷型」等、林義正が世界のレーシングフィールドで培い研ぎ澄まされた技術をLPG/バイオ系ガス仕様の汎用型産業用機器（発電機・コジェネ・ヒートポンプ）仕様のエンジンに惜しみなく採択しております。





## Our Policy **3**

### 内燃機関専門の開発会社として

私たちは、全く新しい車輻やエンジンの設計・開発製作において「産官学連携」「国内の優秀な試作会社へのアウトソーシング」により、開発予算・商品コストにおける圧倒的なアドバンテージを実現させます。さらに技術革新により様々な問題に立ち向かい、社会貢献できるエンジンメーカーとしての基盤を築きます。

© 2024 YGK Engineering LLC.  
All rights reserved.

[ホームページのPDFはこちら。](#)



コンセプト

会社概要

# コンセプト

## 経営理念

世界中の人々の力になることを目指し、汎用ガスエンジン専門の開発会社として、世界のレースフィールドで培いそして実用化された「日本のものづくり」の技術を、惜しみなく環境未来技術へと活用して参ります。

## ミッション

私たちは、温室効果ガス排出などあらゆる問題を解決し、持続可能な社会を作っていくことで、1人でも多くのQOL(Quality of Life)の向上に貢献することを最大の使命とします。

## 企業方針

- ・お客様のニーズを最優先し、高品質で信頼性の高い製品とサービスを

提供します。

- ・全ての業務のクオリティを最高のものへとするため妥協はしません。
- ・好奇心と遊び心をもって、挑戦・変革・創造することを楽しみます。
- ・持続可能な技術とプロセスを採用し、環境への影響を最小限に抑えます。
- ・透明性、公正さ、倫理的な行動を維持し、信頼できる企業としての評判を築きます。
- ・安全で公正な労働環境を提供し、社員の健康とキャリアを支援します。
- ・エキスパートと若手エンジニアが共に協力し、絶え間なく成長し続けます。

## 責任

### ・社会に対する責任：

環境保護と地域貢献を重視しております。低排出技術と再生可能エネルギーの利用を推進し、環境負荷を低減します。また、災害支援や雇用創出を通じて地域社会の発展に貢献します。

### ・お客様に対する責任：

安全で高品質な製品を提供し、お客様の期待を超える満足と信頼をお届けします。

### ・次世代に対する責任：

環境に優しい技術を推進し、持続可能な未来を築きます。

### ・スタッフに対する責任：

スタッフは当社最大の財産です。安全で公平な労働環境を提供し、スタッフの成長と働きがいをサポートします。

# 会社概要

会社名

YGKエンジニアリング合同会社

所在地

東京都品川区上大崎2-10-23-3-101

事業内容

内燃機関の開発および販売

内燃機関に関する総合コンサルティング

代表社員

岡部貴

代表社員兼業務執行戦略室責任者

中川英之

技術室統括責任者

林義正

設立

令和6年7月



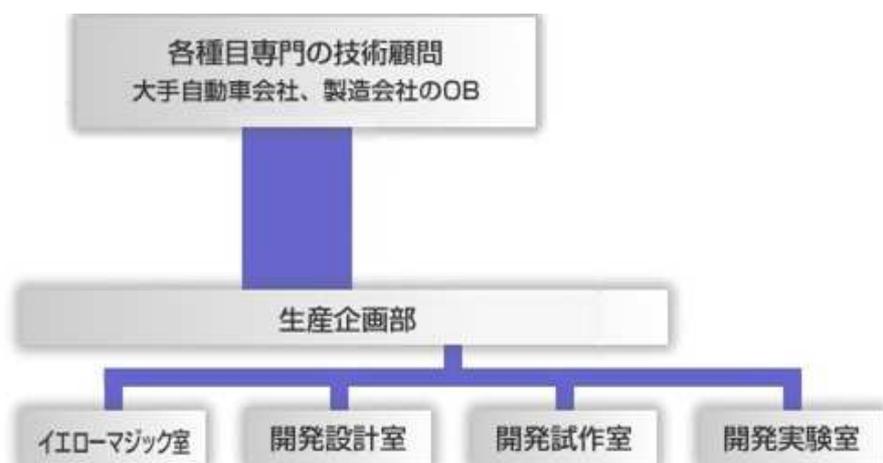
弊社は、「高熱効率ガスエンジン発電システムなど汎用エンジン」や、「レーシングエンジン並びに高効率制御機器」などの開発をおこなっております。

弊社開発の各種エンジンは、既存製品では達成できない、「高い耐久性」と「高燃費性能」を実現します。

## 受託業務

私たちはこれまで培ってきた確かな経験と実績で、多様なお客様のニーズにお応え致します。

### 開発体制



受託された技術の開発工程・その第一歩として 下記 1.2.を踏まえ・基本レイアウト検討から始め 3Dデータ作成～設計図面（製造図）～試作～組立～ベンチテスト～性能向上～量産化という流れになります。

- 1.市場ニーズを掴み 的確に対応した製品をタイムリーに研究開発、迅速に試作します。
- 2.企業シーズの見地から 弊社の新発明 アイデアを基に新技術の提供を目指します。

## 開発フロー

### Step.1 企画（企画品質）

市場規模、購買層、購買力、競合機、ライフサイクル、State of Arts、販売ターゲット、商品特徴、技術優位性、競争力、販売予定価格などを検討します。

### Step.2 出図（図面品質・設計品質）

作図エラー、指示不良、フェールセーフ、冗長設計、誤組、誤使用、FMEA、FTA、公差、緊度、締代、材料選定、加工精度などを留意し、精度を高めます。

### Step.3 施策（試作品質）

製造エラー、ばらつき、材料不適、加工不良、熱処理不良、寸法検査不良、部留まり、直行率などを徹底検査し、マザーネーチャー機を追求します。

### Step.4 試験確認（試験品質）

計量精度、測定条件、判定基準、時系列予測精度(強度摩耗劣化)、環境適合条件、異常使用、過渡現象、保証外使用、限界性、知的財産の検討などを厳密に精査し、試験を繰り返します。

### Step.5 評価（評価品質）

総合判断能力、洞察力、予測力、問題発見能力については、各企業出身の「関所役」が厳正な判断を施します。

© 2024 YGK Engineering LLC.  
All rights reserved.